

【第27号】  
平成27年11月20日

# 相双建設事務所 復旧復興だより



(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

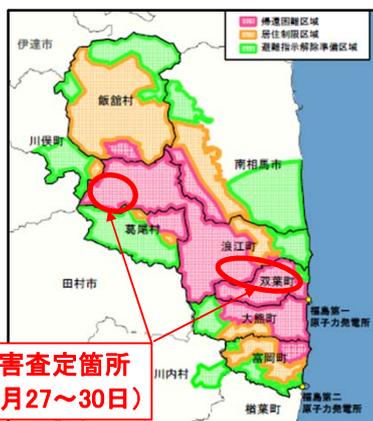
## ◆帰還困難区域内で災害査定を実施しました。

当事務所では、相双地域の新地町～双葉町内の震災で被災した道路、河川、海岸等の復旧工事を鋭意進めておりますが、帰還困難区域については、これまで、放射線量が高く復旧工事に必要な測量設計に着手することができませんでした。

しかし、震災から4年以上が経過し、市町村の帰還に向けた様々な動きが変化していることなどを踏まえ、国や関係市町村等と直轄先行除染などについて協議・調整し、現場作業に伴う被曝線量低減対策を行ったうえで、復旧工事を進めることとしました。

こうした中、国の査定官等が被害状況を現場で審査し、復旧工法と概算の工事費用を決める「災害査定」を、10月27日～30日にかけて実施し、県道いわき浪江線など、浪江町及び双葉町の帰還困難区域内にある13の被災箇所について、復旧工法・費用を確定することができました。

今後、早期に工事着手するとともに、今回審査できなかった帰還困難区域内の他の被災箇所についても、12月に災害査定を実施する予定であり、震災で被災した全箇所の早期復旧を進めてまいります。



### 災害査定13箇所の内訳(浪江町、双葉町内)

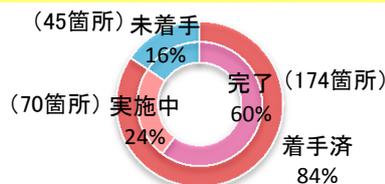
所在市町村	路線名	箇所数
浪江町内	国道399号	5箇所
	国道459号	2箇所
	県道いわき浪江線	4箇所
	県道落合浪江線	1箇所
双葉町内	県道長塚請戸浪江線	1箇所



## ◆その他の情報

### ◇震災の災害復旧工事の進捗(H27.10月末)

※対象は相双建設事務所が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。



### ◇県道原町川俣線 八木沢トンネルの掘削状況

H27.11.19現在、全長2,345mのうち南相馬市側から2,031m地点を掘削中。(残り314m)

○次回は、「津波浸水標識(海拔表示板)の整備」について、お伝えする予定です。  
(事業の進捗状況等により変更する場合があります)

